

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書



※ 記入上の注意

- 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
- 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

1 整備提案の概要について

整備提案名	長津田の樹木を利活用したアートワークプロジェクト
提案グループ名	長津田駅北側まちづくり協議会
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	緑区長津田二丁目
施設整備の概要	<p>現在、緑区長津田の駅北口で事業中の再開発事業に並行して、地域住民が力を併せて、同地区内にあった樹木の伐採材を使ったアートワークを行います。そこで製作した壁面装飾やベンチ等を再開発事業で新しく整備される施設の公共的なスペースに設置していただき、長津田の新しいまちを訪れる多くの方々に利用され、また愛されていくことで、古くからの長津田の息吹を継承していきます。</p> <p>【アートワークの具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民文化センター内の室内ホールの壁面装飾の設置 ・屋内外休憩スペースへのベンチ等の設置
整備助成金申請 予定額	281万円
設計及び整備の スケジュール	<p><実施期間 平成23年度></p> <p>4月～6月 製材、加工、参加募集告知 7月～9月 デザイン検討ワークショップ 10月～3月 製作ワークショップ</p> <p><設置期間 平成24年度></p> <p>4月～10月 作品設置 3月 竣工記念会</p>

2 創意工夫について

<p>計画について、特に工夫した点を記入してください。 (住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮)</p>	<p>本来なら伐採されて処分されるはずの再開発事業区域内の樹木を、再開発事業の施行者や行政に対する地域住民の熱意ある提案と粘り強い交渉で、一部移植の実現と、やむなく伐採せざるを得ない樹木を使ったアートワーク作品を、再開発で整備される公共的なスペースに設置することに同意を得ることができました。</p> <p>また、樹木伐採後に約1年間の乾燥期間が取れたことで、加工する木材の質を向上させることができたことに加えて、プレイベントを実施したり（約2,000人の地域住民が参加）、広報紙を発行するなどして、まち普請事業への提案事業の内容を多くの地域住民に周知することができました。これにより、参加希望者やアートワークの推進役となるメンバーを新たに見つけることができました。</p>
--	---

<p>整備における地域での費用や労力の負担について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細については、「想定整備費用内訳書（第3号様式）」に記入してください。</p>	<p>これまでの事前の話し合いの結果、再開発事業の施行者などの協力が得られることになり、伐採した木材を現場で乾燥保管を行った後、場外保管場までの搬出費用は、無償協力頂けました。</p> <p>アートワーク実施の時の労力については、多くの住民の方々に、地域のイベントとして楽しく参加していただくことにしています。</p> <p>なお、大きな加工が必要なものについては費用が発生しますが、壁面レリーフの製作では、中学生を中心とした参加を予定しており、彫る工具については、学校の美術の授業などで使用する自前の彫刻刀を使うなど、工具に費用ができるだけかからない工夫をしています。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5) 施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<p>製作した壁面レリーフについては、区民文化センターの壁面装飾としてホワイエの壁面に設置することで行政側との調整を行っており、壁面レリーフの製作に当たっては、フリーメンテナンス+耐久性が見込めるものとなるよう、製作内容などを事前に行政側と確認することにしてしています。また、設置と維持管理については、ホワイエの内装の一部となるため、施設の一部として内装工事時に設置していただき、指定管理者の管理を予定しています。</p> <p>再開発区域内の屋内外の休憩スペースに設置する予定のベンチなどについても、地域の人々に愛されて管理できる特徴的かつ耐久性のあるものとし、地域に役立つ場所への設置を検討しています。</p>

3 実現性について

<p>地域（地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等）での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<p>まち普請事業への参加と取組み状況の周知については、広報紙を作成し、連合自治会を通じて回覧・掲示に協力していただいています。本年4月3日のプレイベントに際しては、地元商店会の協力を得て、店頭へのポスター掲示や、イベント当日に使った住民の方々からのメッセージ作品（約1,400枚が集まりました）の協力、当日の屋台出店協力や、食材の無償提供など、まち普請事業の盛上げに協力を頂いています。なお、イベント当日に参加された住民の方々の中から事業参加の声があがり、実現性に弾みがついています。</p> <p>また現在行っている検討段階の活動から、近隣の田奈中学校の先生・生徒さんの若い世代の参加協力を頂いています。さらに行政側や再開発事業の施行者などからも、前記のとおり提案事業の趣旨に賛意を頂いており、様々なご協力を得ています。</p>
--	--

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案書よりも具体的に記入してください。</p>	<p>アートワークで活用する材料は、昭和30年頃に植樹され、古くからの住民にとっては半世紀以上見守られ続け、また新たな住民にはトトロのアニメを連想させる懐かしさと愛着を感じさせた樹木でした。これらの木の多くが老齢化等により移植できない樹木でしたが、この伐採材を使ってアートワークを実施し、住民のみんなで作品を作って、新たな再開発区域内の公共スペースなどに残していこうという提案に賛同して頂き、小中学生から年配の方まで協力いただいています。特に田奈中学校の先生・生徒さんにはアンケート記入や伐採材の現地勉強会などの活動参加を頂いています。</p> <p>再開発事業で整備される新たなまちに、新旧住民が協力して古くからの長津田の息吹を伝えていくことは、長津田のまちづくりと未来に大きく貢献するものと考えています。</p>
--	--

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(材料の調達方法や施行業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2 創意工夫について」に記入してください。</p>	<p>アートワークの材料となる木材については、廃棄される予定でしたが、横浜市と施行者と話し合い、無償提供を受けました。</p> <p>また、施行者と事業参加企業にはプレイベントの実施状況などを通して提案事業の趣旨に賛意と協力を頂くことができ、伐採材の乾燥・保管場所について、平成22年度は地区外の工事ヤードの一部を無償で提供して頂きました。なお、場外保管場所までの木材運搬についても、工事車両のやりくりを工夫していただき、無償で運搬して頂きました。</p>
--	--

6 地域まちづくりへの発展性について

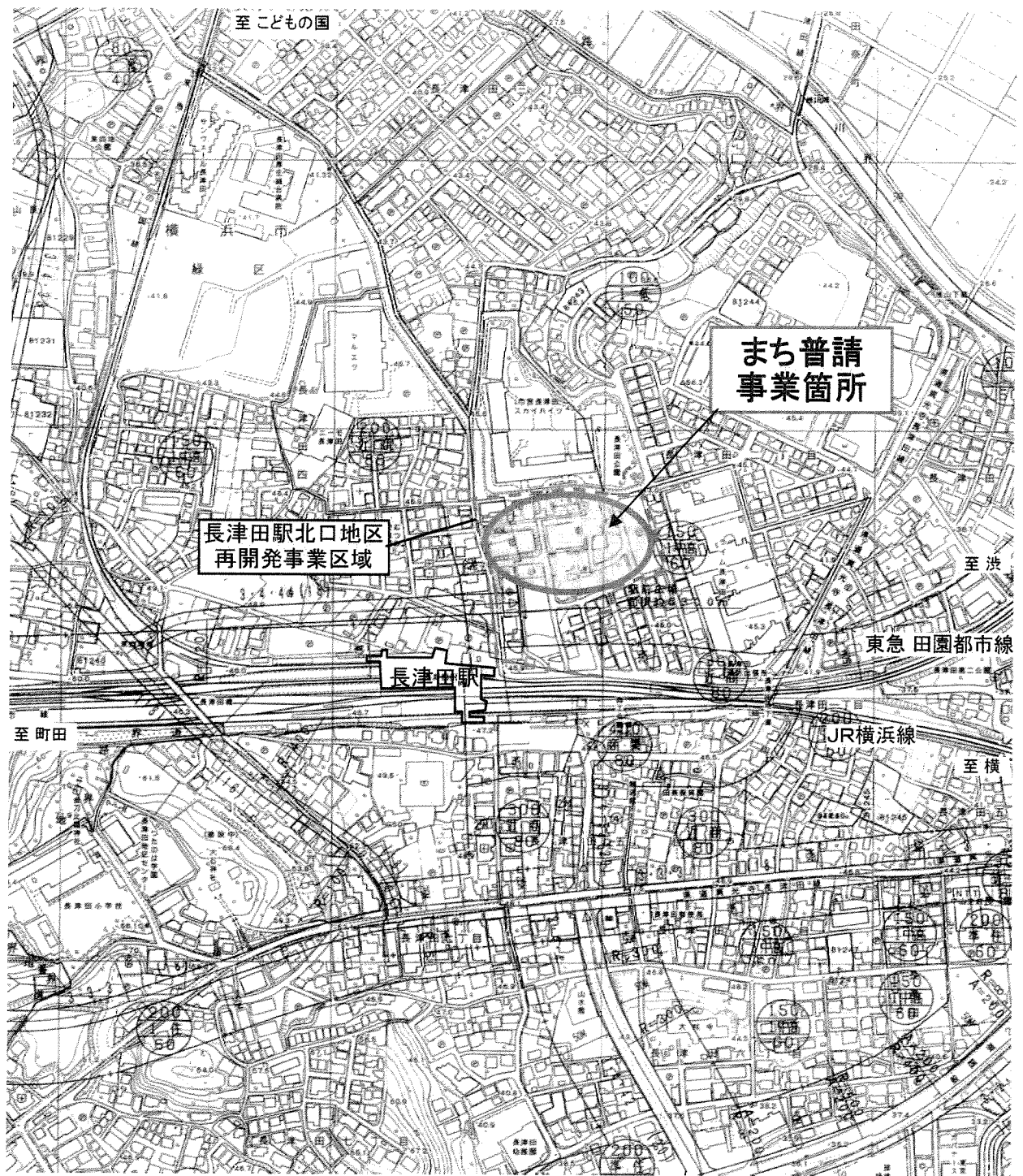
<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<p>当地区では、夏祭りなどの毎年の行事が行われてきましたが、「住民みんなで何かを創っていく」という試みはあまりありませんでした。そんな中、アートワークのプレイベントを実施してわかったことは、古くからの住民も新しい住民も「このまちが好き」であるということ、「このまちに何かをしたい」との思いを強く持っているということです。小さいお子さんも一生懸命メッセージを書き込んでくれました。</p> <p>まち普請事業への提案により、地域が「まちづくり」に向けた熱を確実に帯び始めてきています。今、私たちは、このまちづくりの芽を着実に育てていく必要がある、と考えています。</p>
---	---

7 特にPRしたい点について

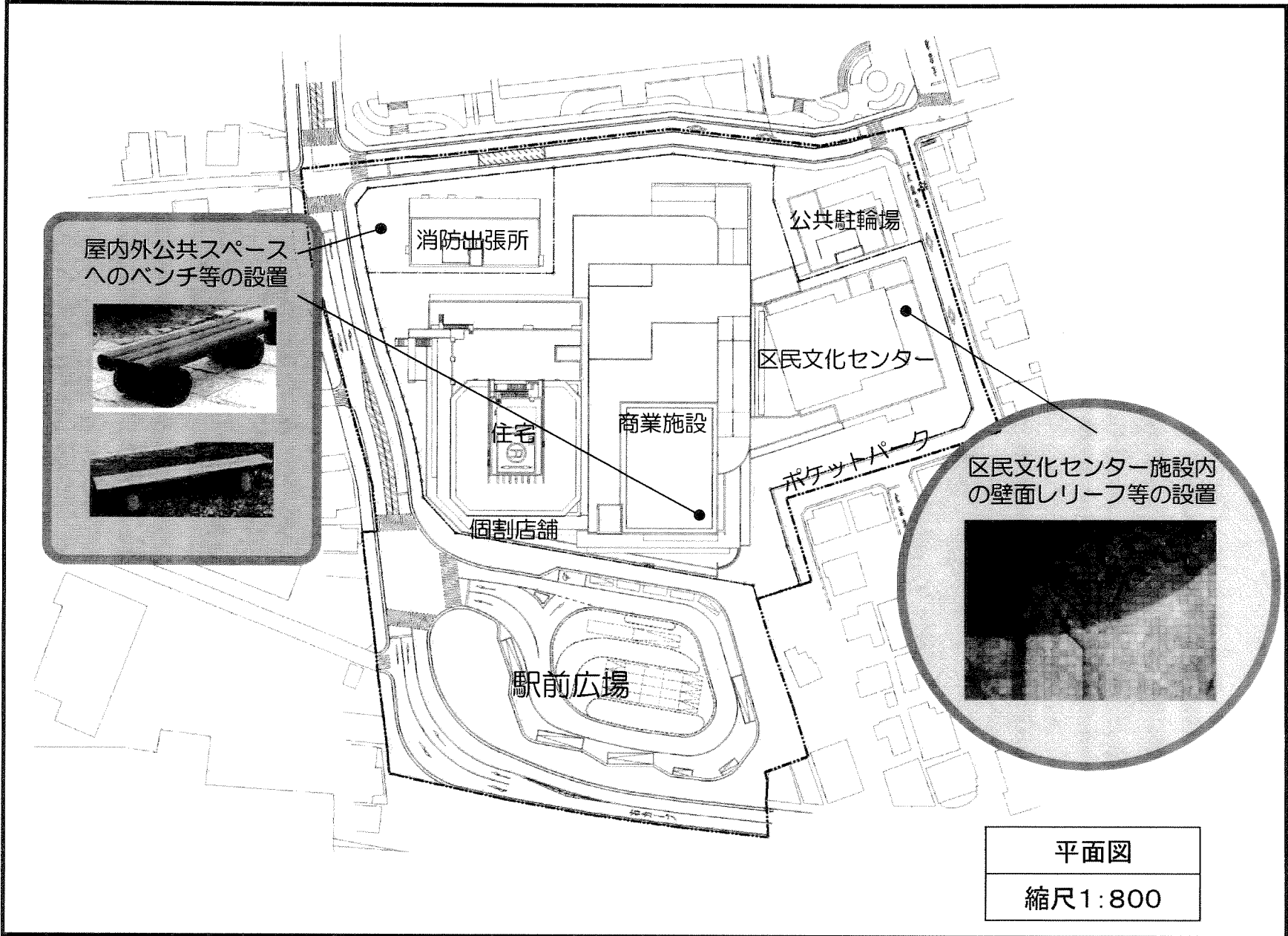
<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<p>本年の二次コンテスト提案に向け、本年4月3日、アートワークで使う予定の樹木がまだ植わっている場所で、再開発事業の施行者や地元商店会、多くの地域住民の方々の協力を得て、一風変わったお花見のプレイベントを実施しました。地元小学校や地元商店会の配布協力を得て集まった、当日の花見の「花」である皆さんのいろいろなメッセージが書かれた布は、私たちの予想をはるかに超えて1,400枚、イベント当日の参加者は、更に予想を超えて2,000人以上となりました。</p> <p>古くからの住民と新たなマンションに越してきた住民が、同じシートに車座に座りながら、笑顔でメッセージの書かれた「花」を見上げながら語っている。これを見て、正直なところプレイベントの状況やアートワークの実施に一抹の不安のあった私たちは、「やればできるじゃないか！」と仲間たちと肩を叩きあいながら喜び、そして「これならいける！」との自信を深めることができました。</p> <p>さまざまな立場の人たちが協力しあって一つの目標に向かって自分たちの足で歩むこと、これがまちづくりなんだということを実感しました。まち普請事業への参加を通じて、私たちはその思いを新たにしています。</p>
-------------------------------------	---

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。



位置図
縮尺 1 : 5,000



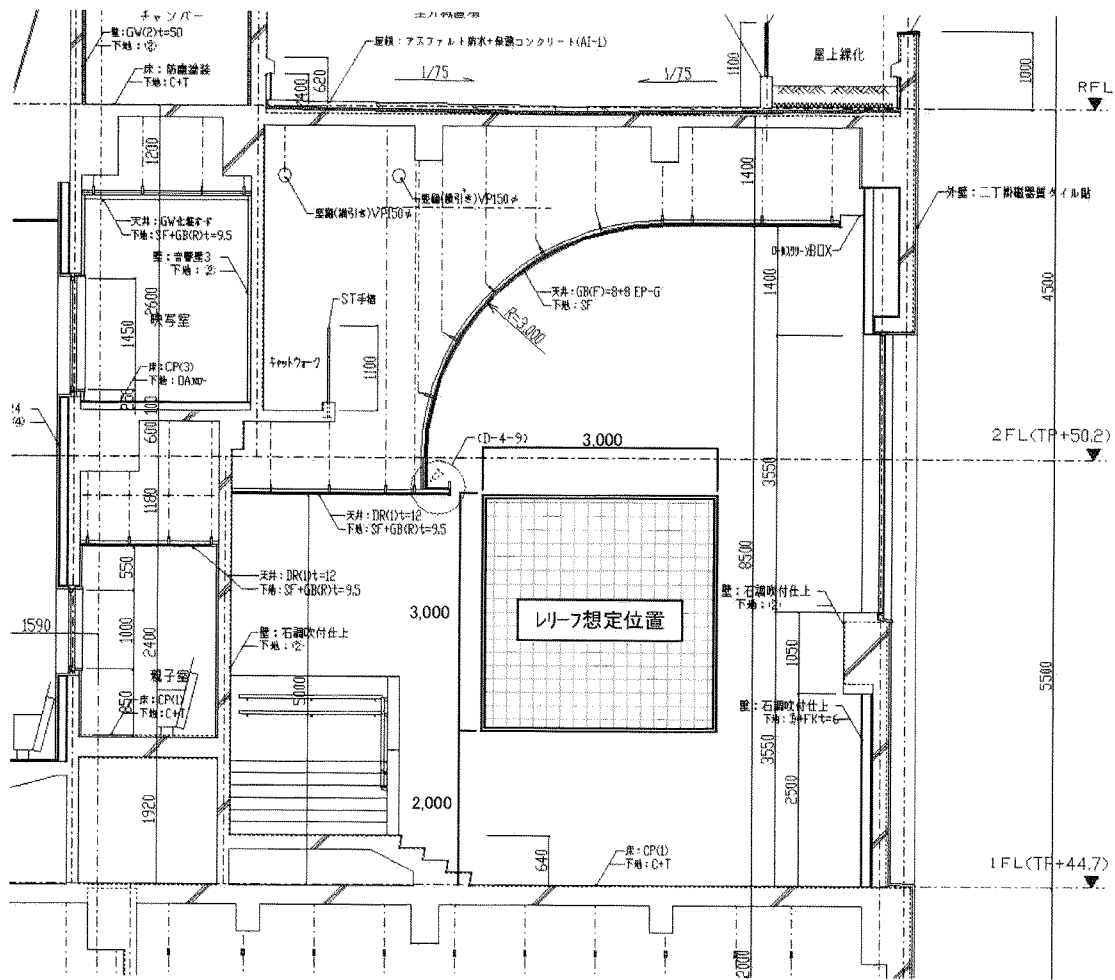
ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

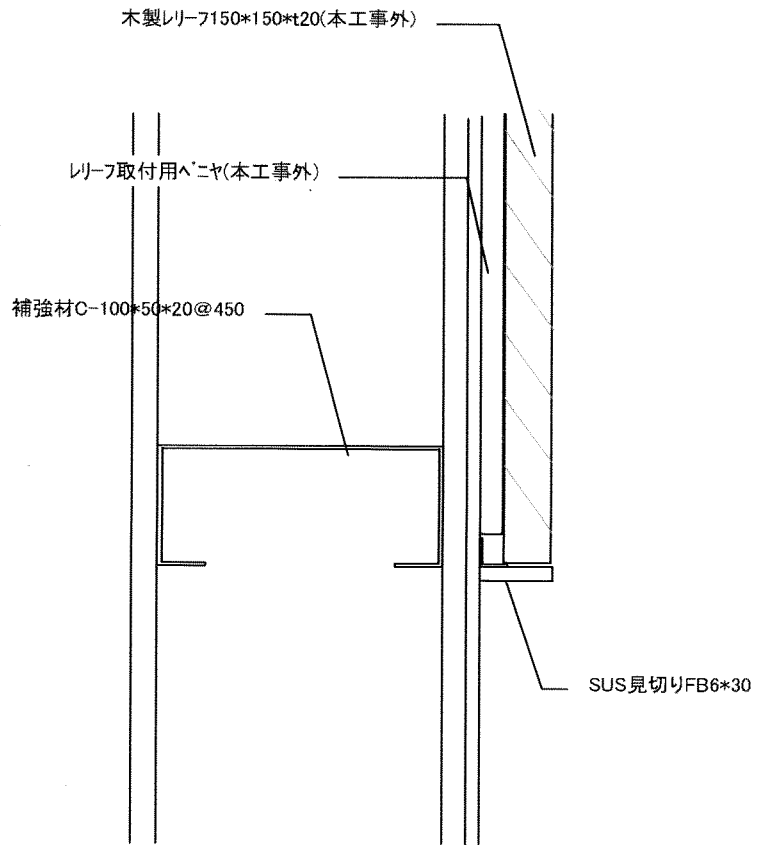
※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 （費用又は労力の負担等）
ワークショップ 運営費	会場費（地区センター）	10回	690	6,900	学校は無償賃借予定
	設営費、養生、清掃経費	10回	0	0	住民参加による
	絵具、共有工具、養生材等 購入費	1式	250,000	250,000	道具は持寄り
	ワークショップ保険費	1000人/日	200	200,000	
材料費	利用樹木伐採費	3本	0	0	再開発事業者協力
	利用樹木製材加工費	3本	220,000	660,000	
	運搬費（製材場⇄保管場）	4回	40,000	160,000	
	利用樹木、加工品保管費	6ヶ月	10,000	60,000	
ブロックレリーフ 制作費	素材加工費(15センチ角)、運搬 費	500個	300	150,000	
	仕上処理等、レリーフ組立	1式	300,000	300,000	
	鋼製壁下地補強	15㎡	4,700	70,500	
	壁見切縁	12m	16,600	199,200	
ベンチ製作費	座面加工、基礎	4基	50,000	200,000	
	運搬費	2回	30,000	60,000	
設計監理費	作品構造等設計費	1式	0	0	再開発事業者協力
招致費	指導者謝金	10日	30,000	300,000	
	制作補助アシスタント謝金	10人/日	20,000	200,000	
合 計				2,816,600	



完成予想図



部分詳細図

さよなら「汽車ポッポ公園」、さいごのお花見

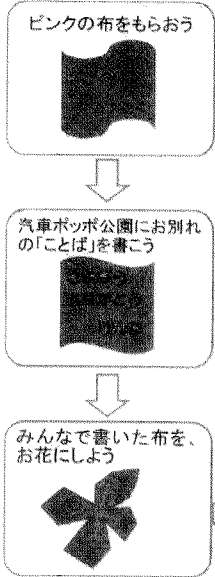
去る平成22年4月3日(土)に長津田駅北口地区第一種市街地再開発事業区域内にある旧長津田公園(通称「汽車ポッポ公園」)において、長津田駅北側まちづくり協議会主催の「さよなら汽車ポッポ公園、さいごのお花見」と題したイベントが開催されました。

当日は、まちづくり協議会から焼き芋の無料配布や、地元商店会等から焼き鳥、おでん等の模擬店も出店され、延約2,000人の来場者のなか、大変にぎやかなイベントとなりました。

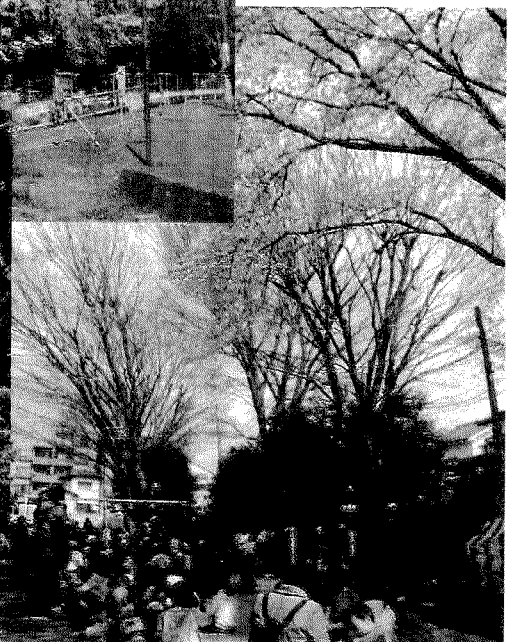
当会社からも、再開発ビルの模型を会場内に展示すると同時に再開発事業パンフレットを来場者に配布させていただきました。

また、さくらの挿し木の配布や、サツキ、ツツジ等の低木類の受入希望者を募りました。

《イベント案内チラシ抜粋》



みんなの「ことば」で木を満開にしました。



主催：長津田駅北側まちづくり協議会
 「長津田の樹木を利活用したアートワークプロジェクト」部会
 ※ヨコハマ市民まちづくり事業コンテスト参加
 (22年度2次コンテスト参加予定)

協力：長津田商店街協同組合
 栄通り商店会
 横浜市住宅供給公社
 鹿島JV

「さよなら汽車ポッポ公園」イベントのチラシです。

桜の花にお別れを 来場歓迎！

※残った樹木の移植ご希望も受け付けます。

4/3日(土)
雨天の場合4日(日)
朝10時から夕方4時まで
会場:汽車ポッポ公園

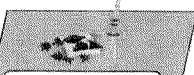
ピンクの布に思い出を書いて飾りましょう！
布は、このポスターを貼っているお店にあります。
また、当日会場にもあります。



出店コーナー

やきとり、おでん、とん汁、春巻き、ごま団子、ご飯もの
ジュース、お茶、お酒、ビール、クッキー 他

小学生以下のお子さんには、お菓子の無料配布もあるよ！
(栄通・商店街)



焼き芋コーナー

ヤキイモ 無料配布
数は限りあり
ココ2時頃まで！

ブルーシートが敷いてあります。
ゆっくりお花見できます。



お花見コーナー

<活動参加者募集中です！>

再開発事業で、この公園はなくなります。
私達は横浜市の助成による、伐採樹木を使った作品づくりコンテストに応募しました。地元有志のご参加を歓迎します。詳しくは会場内の関係者まで。

横浜市住宅供給公社コーナー
※移植の木ご希望はこちらへ

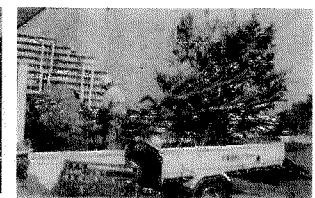
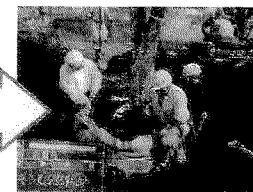
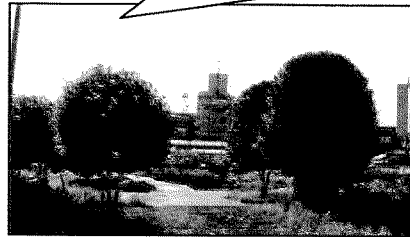


いつも遊んでくれて
ありがとう。

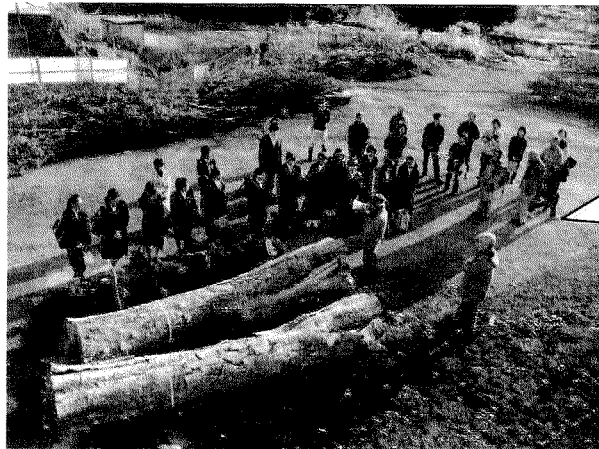
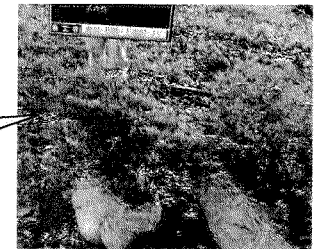
主催 長津田駅北側まちづくり協議会

協力:長津田商店街協同組合 栄通商店会 横浜市住宅供給公社 鹿島JV

場内の樹木については当初伐採の予定でしたが、市・施行者に移植の働きかけをした結果、枝振りのいいキンモクセイ5本を移植してもらうことができました(現在は場外仮移植場にあるそうです)。秋には、キンモクセイのいい香りが、また、この街に漂うこととなります。
残念ながらケヤキの移植はできませんでしたが、伐採材として活用し、この街に大切に残していこうと思います。



また4月3日のイベント時に、当協議会でサツキ・ツツジなどの希望者を募ったところ、数名の方が引き取りを希望され、移植が実現しました。



10月27日に開かれた田奈中学校の美術部生徒さん参加の、伐採材の勉強会の様子。
メンバーの石川さんの説明に、生徒さんも熱心に耳を傾けていました。